

【地理歴史科教育論】

新学習指導要領の分析

規準 1 学習指導要領の変化の記述 (8点)

現行学習指導要領から新学習指導要領への変化を記述できている。

- ・A 6-8点：一次資料を適切に引用して、目標や科目編成、内容構成等の変化を再現し、その理由（目的や背景）を解釈できている。
- ・B 3-5点：一次資料を引用して、目標や科目編成、内容構成等の変化を再現できている。
- ・C 0-2点：一次資料を引用できていない、変化を再現できていない。

規準 2 学習指導要領の特色の説明 (8点)

4つの概念的枠組みを活用して、新学習指導要領のカリキュラムを説明できている。

- ・A 8-5点：4つの概念を活用して、新要領のカリキュラムの特色を多面的・多角的に明らかにしている。
- ・B 3-5点：4つの概念を活用して、新要領のカリキュラムの特色の一部を明らかにしている。
- ・C 0-2点：4つの概念を活用して、新要領の特色を明らかにできていない。

規準 3 学習指導要領の評価 (8点)

新学習指導要領の理念や構成を、根拠に基づいて評価できている。

- ・A 6-8点：新要領の理念と内容構成を、自己の教科観を明確に述べた上で、根拠を示して評価できている。
- ・B 2-5点：新要領の理念や内容構成について、根拠を示して、評価できている。
- ・C 0-1点：新要領の理念や内容構成について、評価できていない。

規準 4 表現・説得力 (6点)

自分が伝えたい内容を、論理性とビジュアル性に配慮して表現できている。

- ・A 5-6点：図表やイラストなどの図解表現を用いて、記述・説明・評価したい内容を論理的かつ視覚的に表現できている。
- ・B 3-4点：主に文字を中心にして、記述・説明・評価したい内容を論理的に表現できている。
- ・C 0-2点：説明・提案したい内容を論理的に表現できていない。